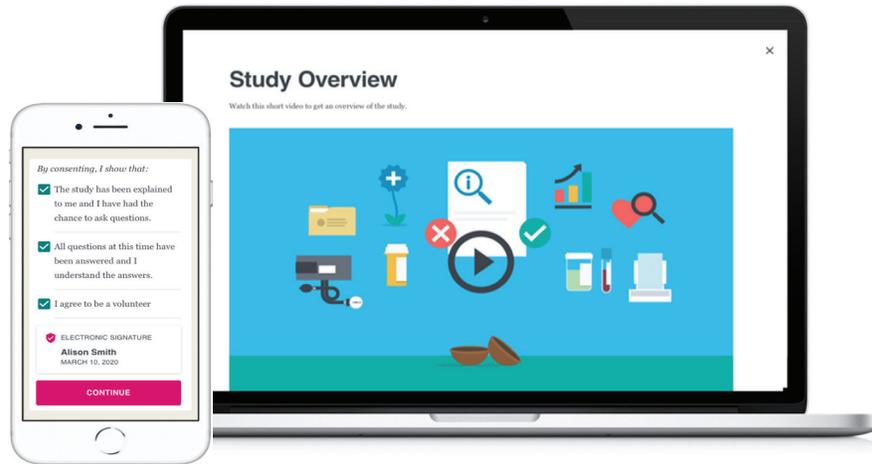


Medidata eConsent - 同意取得プロセスにおいて質の高い患者体験を提供



メディデータのeConsentは、革新的で患者にとって使いやすい、臨床試験用の電子インフォームド・コンセントと患者登録システムです。マルチメディア技術を使用することで、患者は臨床試験における重要な要素に関する説明を受け、それらを理解した上で臨床試験への参加を決めることが可能です。

eConsentは、オンサイトでもリモートでも、臨床試験の同意、疾患レジストリやバイオバンキングレジストリへの登録に関する同意に使用することができます。eConsentは、患者、施設、CRO、およびスポンサーに同意取得プロセスの統合された体験を提供するとともに、スタディチームが同意および再同意プロセスの傾向と洞察を把握するための客観的データを提供します。

Medidata eConsent導入によるメリット

さらなる効率化

- eConsentを用いた試験と医療機関のセットアップのタイムラインを数ヶ月から数週間に短縮
- 同意説明文書のWeb化に伴う試験の大幅な遅延やリスクを排除
- 署名コンプライアンスの遵守、リモートでの同意取得、施設での同意取得の実施が可能
- 使いやすい設定とカスタマイズ性を備えた拡張性のあるプラットフォーム

統一的なアプローチ

- 同意書データをメディデータや他社ベンダーが提供するeクリニカルシステムとシームレスに統合
- 同意プロセスの効率と質の向上
- Rave EDC、RTSM、eCOAの一部として統合

より良い患者体験

- 患者の治験に対する理解を高め、質の高い患者を選択可能
- 試験の目的、リスク、ベネフィット、責任に対する理解の向上
- 医療機関と患者の体験を重視した専用のPatient Cloud ヘルプデスク

バーチャルまたはハイブリッド試験の実現

- Patient Cloudソリューションの一部
- 場所を問わず、患者の同意を容易に取得
- 関係者のニーズに応じた複数の提供方法
- 100% BYODによる遠隔地での同意取得をサポート

特長

究極の柔軟性を考慮して作られたMedidata eConsentを用いることにより、試験デザインに応じて医療機関または遠隔地で同意を取得することが可能です。

複数の患者エンゲージメント方法

患者が医療機関、または遠隔地（自宅等）で同意書へのサインが可能

Rave EDCとの統合

Rave EDC と直接データを統合し、iMedidata のシングルサインオンとユーザ管理機能を提供

ユーザーフレンドリーな設定ツール

開発者のサポート、カスタマイズ、デジタル化、重複した作業の必要性を排除

エンド・ツー・エンドの体験を重視した患者クラウド専用ヘルプデスク

医療機関、スポンサー、CRO、患者を包括的にサポート

メディデータが提供する患者中心のデジタルヘルス・ソリューションであるPatient Cloud製品群は、臨床試験の柔軟性を高め、臨床試験への患者の参加を促します。



メディデータの優位性

Medidata eConsentは、臨床試験の重要な要素を患者に理解してもらうことに焦点を当てたユーザーフレンドリーなシステムを通じて、最先端のeConsentプラットフォームを提供します。Medidata eConsentは、独立したソリューションとしても、メディデータの統合プラットフォームの一部としても使用することができ、シングルサインオン認証方式を通じて Rave EDC や Rave RTSM などの他のアプリケーションと自動的に連携します。

一元化されたプラットフォーム上に構築したメディデータの eConsent は、タイムラインの短縮、現場の負担軽減、総合的な患者体験の向上を可能にします。